

今週のお祈り 復活日特祷

すべての命と力の源である神よ、あなたはみ子の力ある復活により、罪と死の古い支配の力に打ち勝ち、み子にあって万物を新しくしてくださいました。どうか、わたしたちが罪に死に、イエス・キリストにあってあなたに生き、栄光のうちにみ子とともに支配することができるようにしてください。父と聖霊とともに、讚美と誉れ、栄光と力が、今もまた永遠にみ子にありますように。アーメン



日本聖公会 東京教区
聖パウロ教会 にちようがっこう
〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1
でんわ: 03-3710-6031

号外92

発行日
2022年
4月17日

イースターおめでとうございます!! 今年は皆さんと一緒に、教会でイエスさまのご復活をお祝いすることができます。実に3年ぶり、本当にうれしいことですね。ともに喜び、お祝いしましょう。ハレルヤ 🐣



今週の聖書 ルカによる福音書 24:1-10
1そして、週の初めの日、明け方早く、準備をして
おいた香料を携えて墓に行った。2すると、石が
墓から転がしてあり、3中に入っても、主イエスの
遺体が見当たらなかった。4そのため途方に暮れて
いると、輝く衣を着た二人の人がそばに立った。
5 女たちが恐れて地に顔を伏せると、二人は言っ
た。「なぜ、生きておられる方を死者の中に捜すのか。

6 あの方は、ここにはおられない。復活なさったのだ。まだガリラヤ
におられた頃、お話しになったことを思い出しなさい。7 人の子は、
必ず罪人の手に渡され、十字架につけられ、三日目に復活する、と
言われたではないか。」8 そこで、女たちはイエスの言葉を思い出
した。9 そして、墓から帰って、十一人とほかの人皆に一部始終を
知らせた。10 それは、マグダラのマリア、ヨハナ、ヤコブの母マリア、
そして一緒にいたほかの女たちであった。女たちはこれらのことを
使徒たちに話した。

聖書からのメッセージ

「復活日を迎える喜び」 司祭 池 星 照

復活日を迎えて私たちが学ばなければいけないことがあります。それは墓に行った女性たちが感じた喜びです。まるで、すべてのことが終わったと思う瞬間、再び新しい世界が始まるということです。もちろん、少し時間が経つと彼女たちだけでなく、弟子たちもすべてのイエスさまに従っている人々も同じように喜びを感じました。でも、時間が流れて2000年を過ぎた今はその喜びはどうなっているのでしょうか。イエスさまを信じていて復活日を迎え、涙が出るほど喜びを感じながら生きているのでしょうか。これが、もっと深く、私たちを愛しているイエスさまの心を受け入れながら黙想をしなければならない理由です。私たちも、彼女たちと弟子たち、そして、いまにいたるまでイエスさまに従っているすべての人々とともに同じ喜びを感じて行きましょう。それは理屈ではなく無条件に全身からわきでる大きな喜びです。